

# 横浜市立今井学校 令和3年度 体育・健康プラン

## ～体育・健康に関する指導の全体計画～

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
「かがやいている子」	<言語能力> <自分づくりに関する力>

#### (2) 中期取組目標

中期取組目標
◎子どもたち全員が、『自分大好き！今井大好き！』『自分ってなかなかやるじゃん！』と思えるように、子ども一人ひとりを大切に、今井の地域に生きる子どもを育てます。 ・学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進し、問題解決を通して子どもの表現力を引き出し・伸ばしながら学力を向上させます。 ・子ども一人ひとりが、自分の居場所や自尊感情がもてるよう、指導・承認・賞賛・励ましをタイムリーに行います。 ・命の尊さを実感し、健康な心身をつくるための生活習慣が形成できるようにします。 ・「地域の行事」に意欲的に参加し、豊かな体験の中で「人」とのつながりを意識し『今井大好き！』な子どもを育てます。

#### (3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
健やかな体	○一校一実践運動では委員会活動を中心に休み時間を使って「大縄集会」、「スポーツタイム」を行い、1年間の中で計画的、継続的に取り組んでいく。 ○歯磨きタイムを5分間設定し、全校で継続的に取り組み、歯磨きソングを活用して正しい歯磨きの仕方を身に付ける。 ○学校栄養士と連携しながら全学級で食育に関する指導を行い、学級担任はぱくぱくだよりを使って継続的に指導する
担当	健やかな体部会

### 2 体育・健康に関する実態把握

#### <児童生徒の体育・健康面の姿>

- ・児童の運動時間、睡眠時間は全国・市平均と同等である。また、朝食に関しても「食べない」と回答した児童は2%未満であり、健康的な生活習慣が身に付いているといえる。
- ・新体力テストの結果は市平均と同等程度であるが、立ち幅跳びに関しては市平均を大きく下回る。また、反復横跳びに関しては全国平均から大きく下回っている。
- ・高学年になるにつれて、習い事が多くなり、外遊びの時間や睡眠時間が少なくなる傾向にある。
- ・土日の運動では、地域の野球、サッカー、バスケットボール、水泳などに参加している児童もいる。しかし、全くやっていない子との2極化も進んでいる。
- ・学校内での大きなけがが多い。その多くは、児童の注意不足に起因している。
- ・各学年2学級なので、運動場や体育館を1学級で使用できる。運動場・体育館の時間配当には余裕がある。

### 3 体育・健康に関する具体的取組

#### 教科

《体育科・保健体育科での取組》

- 体育科では授業の充実を図る。
  - ①主の動きにつながる慣れの運動の充実
  - ②1時間の中でのシンプルなねらい
  - ③運動量の確保
- 友達との学び合いを通し、互いに協力し、高め合っていこうとする態度を育てる。

《他教科での取組》

- 家庭科では食育との関連を図りながら、健康についての健康についての知識理解を深める。
- 生活科や理科では、生命の大切さについて学ぶ。

#### 特別活動・総合的な学習の時間

- 運動会（今リンピック）では、日常の体育学習の成果を発表する場ととらえ、友達と協力したり、競い合ったりする中で、自己の体力に関心をもつ。
- 学校保健委員会では、児童の健康面の現状と向き合ながら、地域の方々（PTA、校医）と共同で考え取り組んでいく中で、児童の健康への意識を高めていく。
- 道徳においては、人権教育を全校で取り組むことを通して、「協力」や「学び合い」の意識を高め、互いに切磋琢磨できる関係をつくっていく。
- 総合的な学習や特活では、児童が主体的に学習を進められるように、問題解決的な学習を行っていく。

#### 課外活動

- 昼食後の歯磨きタイムを5分間設定し、全校で継続的に取り組み、歯磨きソングを活用して正しい歯磨きの仕方を身に付ける。
- 体力テストの結果や生活意識調査、保健情報を家庭と共有していく。

#### 令和3年度 今井小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 スポーツタイム

《ねらい》

- 全校児童がいろいろな運動に取り組み、体を動かすことを通して運動や心身の健康への関心を高める。

《内容》

- 集会委員会による長縄大会の企画・運営
- 体育委員会による年間を通した運動に親しむ機会をつくる
  - ①We sports（多様な動きを取り入れた体づくりの運動遊び）
  - ②ランニングタイム（自分のペースに合わせて長距離を走る）

●指 標：

- 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」による経年変化の比較。